

# ハードディスクのパーティション(ボリューム)削除 (ウインドウズ・ビスタでのサンプルですがXP等でも基本的には変わりません)

2007/5/19

©Kuni

<http://bakw.sub.jp/>

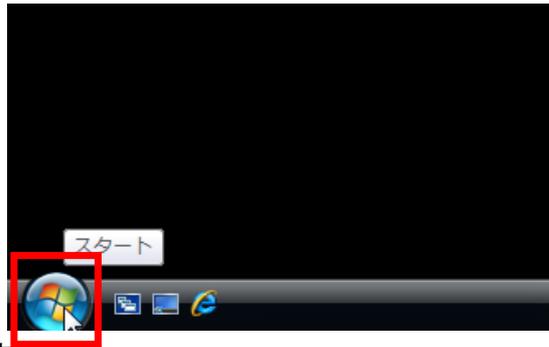
●ウインドウズビスタでのパーティション削除の説明です。

●注意事項

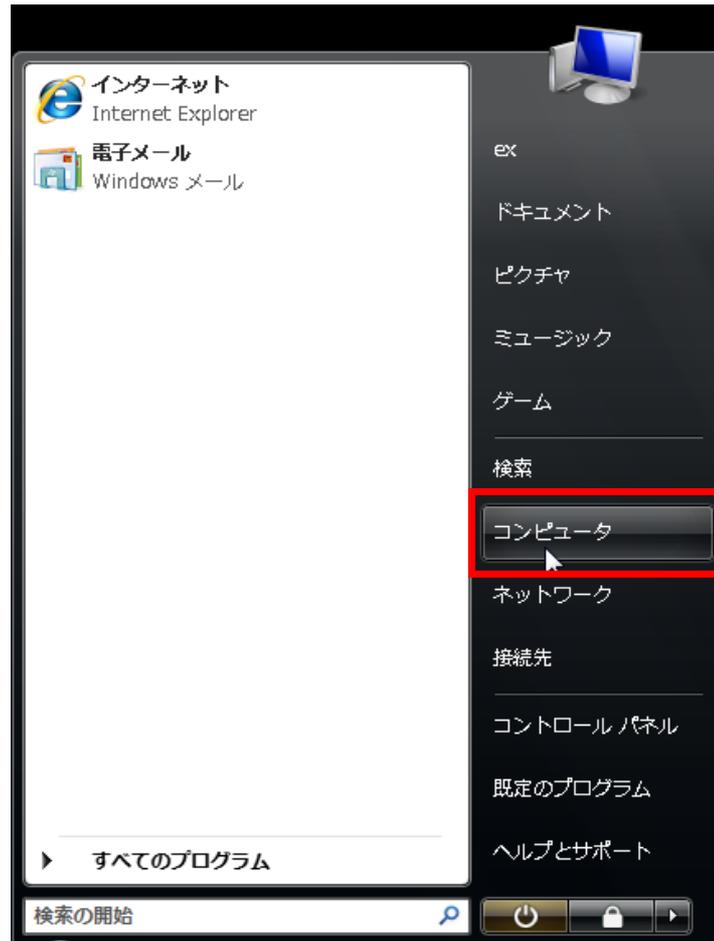
- ・パーティションの削除は、該当パーティションを失う事を意味します。  
削除するパーティションに、「**重要なデータが残っていない事を事前確認**」して下さい。
- ・十分注意して記載していますが、この説明に間違いが有った場合でも、**保証は出来ません**。  
利用に当たっては、ご注意下さい。
- ・この例では、**削除パーティション**は、**ディスク1のパーティション1(E:)**となっていますが、環境により**ディスク番号**、**パーティション番号**や**ドライブ名(ボリューム名)**が異なる場合があります。  
皆様の環境に合わせて読み替え、間違いの無いようにして下さい。  
**注意: 削除してしまってからでは取り返しが付きません! 十分な確認を!**
- ・以下は、1つのディスクにつき1つのパーティションが有る例で説明しています。  
参考: 1つのディスクを複数のパーティションに分割している場合も有ります。

●説明環境

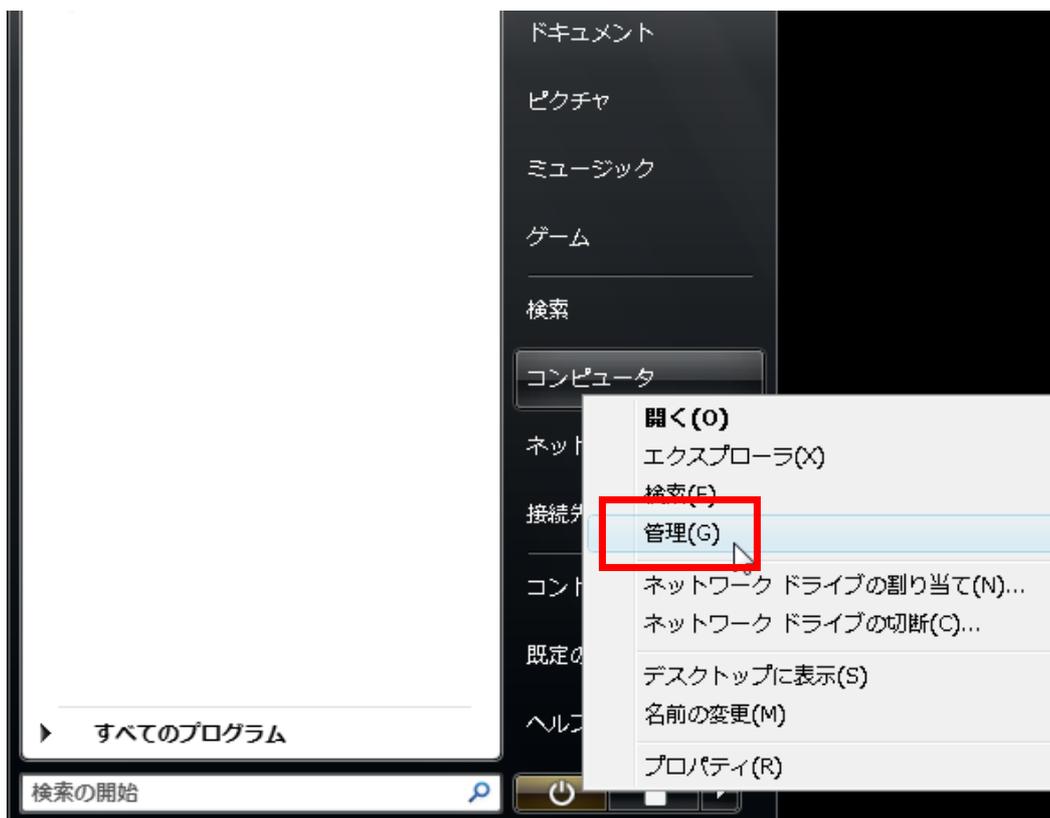
- ・OS           ウインドウズ・ビスタ・ホーム・プレミアム
- ・計算機       CPU=Core 2 Duo、 Mem=1GB、 (ショップブランド)
- ・画像         画像はキャプチャーした物と、液晶画面の写真撮影です。  
一部、縞模様が出て見にくいですがご了承下さい。



- ・**スタート**をクリックします。



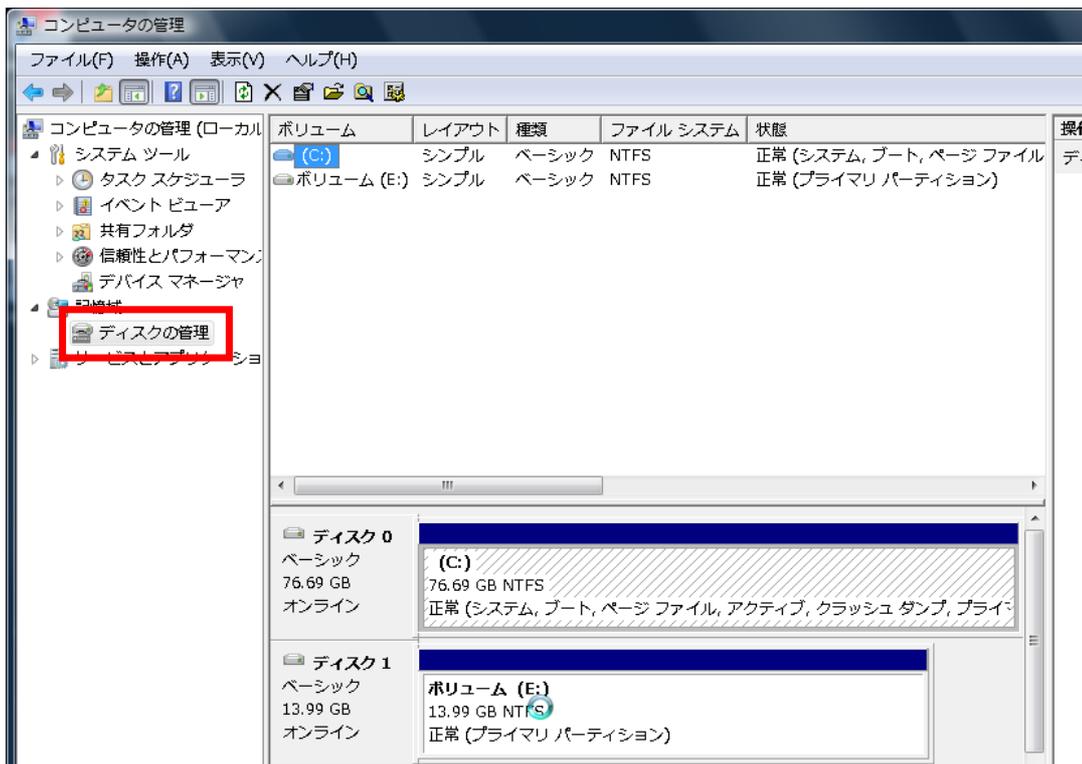
- ・スタートメニューが表示されたら、**コンピュータ**を**右クリック**します。  
(デスクトップに「コンピュータ」がある場合はそのアイコンを右クリックしてもOK)



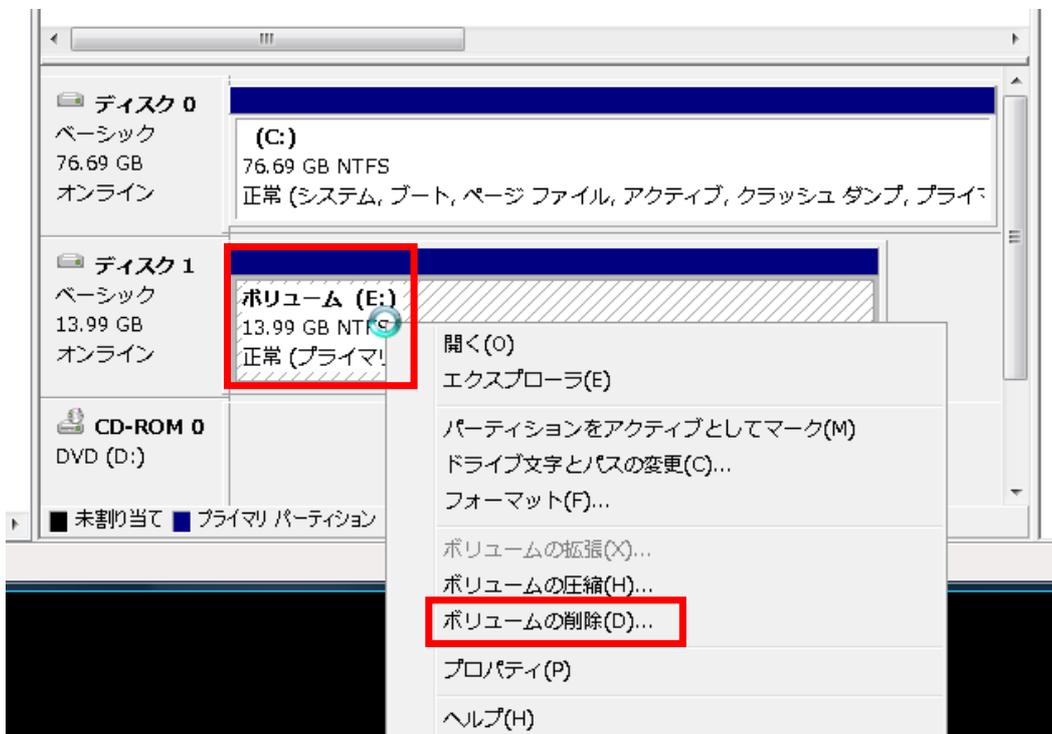
・メニューが出ますので「**管理**」を左クリックして下さい。



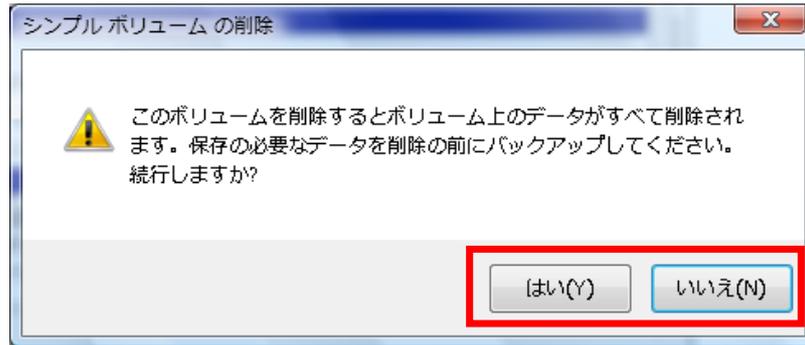
・ユーザアカウント制御画面が出ますので、ご自身で**確認**の上「**続行**」して下さい。  
(ウインドウズビスタ独自の機能です。XP等ではこの画面は表示されません)



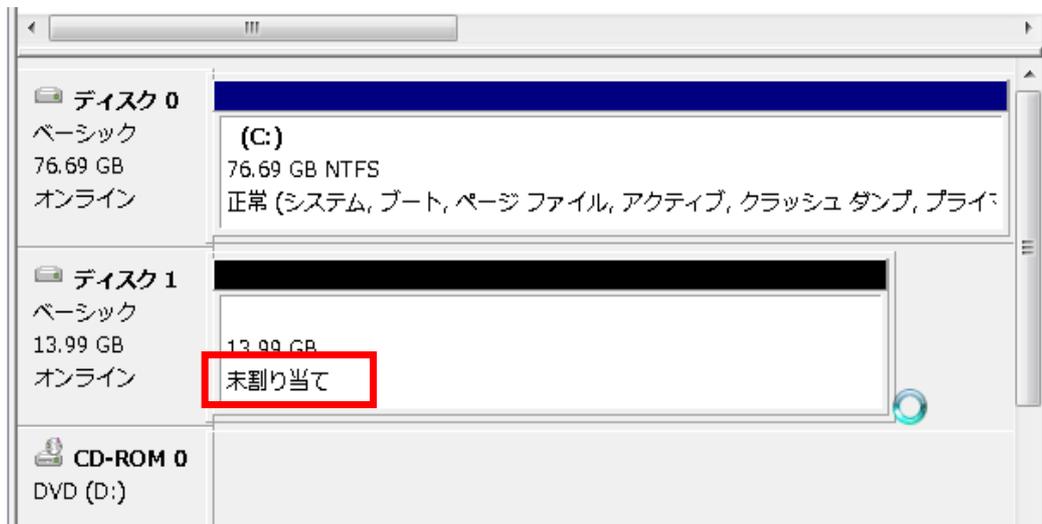
- ・コンピュータの管理画面が表示されたら、「ディスクの管理」をクリックして下さい。
  - ・この例では、ディスクが「0」と「1」の2台接続されているのが確認出来ます。
  - ・ディスク0内のC:は、システムですので削除出来ません。
  - ・以降は、ディスク1のE:を削除する例を説明します。
- E:以外のドライブ名**となる場合が有りますので、**皆様の環境に合わせて読み替えて下さい。**



- ・削除を希望する先ディスクのパーティションを**右クリック**すると、メニューが表示されます。
- ・メニューから「**ボリュームの削除**」を実行して下さい。



・確認画面が表示されますので、**確認**の上、OKなら「はい(Y)」をクリックします。



・ディスク1「未割り当て」を確認後、「コンピュータの管理」を終了してください。

**ご苦労様でした。**